

## 平成30年度 入学式 式辞

春爛漫のこの佳き日に、平成30年度 入学式を挙げていただきましたところ、公私何かとご多用の中、本校同窓会会長 佐伯 剛 様、本校PTA副会長 仲村 吉泰 様、をはじめ、多くのご来賓の皆さま方のご臨席を賜り、誠にありがとうございます。高いところからではございますが厚くお礼申し上げます。

ただ今入学を許可しました新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。義務教育を修え、自らの意志で本校を選択し、入学者選抜を突破し、今日晴れて入学の日を迎えられた皆さんに、改めてお祝いを申し上げます。

本校は、大正7年（1918年）に大阪府立第十一中学校として創立され、今年、創立百周年を迎える歴史と伝統を誇る学校です。高津高校では創立以来、「自由と創造」「日新日進」を校風・校是としており、皆さんの先輩方はこの「自由と創造」「日新日進」を体現し、現在の清新澁刺とした校風を作り上げるとともに、多くの方が社会の第一線で活躍しておられます。

この歴史と伝統ある高津高校の一員として、皆さんは新たな一歩を踏み出します。これから始まる高校生活に、夢と希望で胸をふくらませていることと思います。是非、今のその新鮮な気持ちを忘れず、これからの三年間の高校生活を送ってください。我々、教職員、そして在校生一同、皆さんの入学を心より歓迎いたします。

それでは、これから本校で高校生活をスタートする皆さんに、二つのことをお話します。

第一は「人間の土台をつくるため、学ぶことに積極的であれ」ということです。今、日本は、2020年東京オリンピック開催を控え、経済や活気にやや明るさが見え始めたものの、この21世紀は依然として大きな課題を多数抱えています。少子高齢化の進行、グローバル化に伴う国際競争の激化、人工知能やロボットの発達による産業構造の変化など、将来の予測が不透明で困難な時代です。この時代を皆さんは社会のリーダーとして生きていきます。輝く未来を創っていくには、答えの見えない課題に対しても意欲的に取り組む人材、自ら気づき、自ら考え、自ら行

動する人材が必要です。これからの時代に生き、自己実現を図るには、しっかりと学び、人間の土台を作ることが大切です。皆さんは一人ひとり、無限の可能性を秘め、限りないパワーを有しています。皆さんには、感性豊かなこの高校時代に一生懸命学び、三年の間に人間として大きく成長してほしいと思います。そのためには、夢や高い目標を持ち、その実現に向けて最善の努力をしてください。三年間、一生懸命努力した経験は、21世紀の変化の激しい社会をたくましく生き抜くためのバックボーンになると確信いたします。

そして、高校の三年間は中学校の三年間とは比べものにならないくらい、様々な挑戦への可能性が広がります。本校は、学習活動は言うに及ばず、学校行事、部活動、そして、グローバル・リーダーズ・ハイスクール（GLHS）やスーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）の取り組みなど、他の高校とは一線を画す様々な特色ある教育を展開しています。皆さんには、この恵まれた環境を存分に活かし、あらゆる機会を自分のチャレンジの場として、全力で取り組んでほしいと思います。チャレンジは失敗することもあります。成功体験も大事ですが、人は困難にぶつかった時、あるいは失敗した時、その事実を受け止め、それを乗り越えることでさらに大きく成長できると考えます。ですから失敗や挫折は成長の糧です。様々なことにチャレンジして、失敗や挫折も経験し、それを乗り越えてほしいと思います。チャレンジとは、自分の可能性への挑戦に他なりません。いろいろなチャレンジをして、未知の自分を発見してください。

第二は、「感謝と思いやりの気持ち」です。人は一人では生きていけません。いろいろ考え方の違う人がいるかもしれませんが、私たちはみんなで支え合って生きているのです。相手のことを思いやり、そしてすべてのことに「ありがとう」と思える感謝の気持ちを持てる人になってください。グローバル化が急速に進行する21世紀は、異なる文化・異なる背景・異なる能力をもつ多くの人と協働する時代です。多様性を認め、それぞれの価値観を大事にするなかで、協力しあう柔軟性を持っていることが大切になります。皆さんは一人ひとり、かけがえのない存在であり、他の人々もまたかけがえのない存在です。そのかけがえのない自分自身の良さをまずしっかりと

認識し、同時に、他人を思いやり、支え合い、互いに切磋琢磨してほしいと思います。そして、保護者や家族、友達や先生方など、自分を支えてくれている人々への感謝の気持ちを決して忘れずに高校生活を送ってください。あなたの周りには、必ずあなたを支えてくれる人がいるということをお忘れなくください。そして、高校生活において、感謝と思いやりの心でつながった友人や先生方との出会いは、皆さん一人ひとりの生き方に大きな影響を与え、生涯にわたる心の支えになるはずです。この高津高校で、皆さんが生涯の「我が師」「我が友」にめぐり合えることを願っています。

以上、二つのことをお話ししました。この二点を踏まえ、新入生の皆さんの高校生活が、楽しく充実したものとなりますよう心から祈念いたします。

保護者の皆様、本日は誠にありがとうございます。

お子様は、これから自立への道を歩むこととなります。自ら考え自ら行動できる「生きる力」を備えたたくましい若者に育つことは、保護者の皆様と教職員の共通の願いであります。高校の三年間は、成長のもっとも著しい時期であると同時に、時には心の安定を欠く時期でもあります。それ故、学校と家庭がしっかりと手を携えて、同じ方向をめざし、共に協力しあい、子ども達に接していくことが、極めて大切なことと考えています。子ども達の良き成長のために、何かありましたら遠慮なくご相談頂ければ幸いです。

新入生の皆さん、最初にも紹介しましたが、今年、本校は創立百周年の記念すべき年に当たります。11月24日には創立百周年記念式典が挙行されます。創立百周年記念事業のスローガンは、「もっと自由に、もつと創造」です。この記念すべき大きな節目に入学された皆さんには、多くの先輩たちと同様に、校風・校是である「自由と創造」「日新日進」を体現できるよう、また、本校が重ねてきた歴史・伝統の継承とともに、それをさらに飛躍・発展させてもらいたいと思っています。

さあ、いよいよ高津高校生としての新しい第一歩が始まります。心と身体と頭脳を磨きに磨き、生涯にわたって心優しく、心たくましく生きていくための土台をしっかりと築いてください。皆さんの高校生活が、実り多く豊かなものになることを心から願い、式辞といたします。

平成30年4月6日

大阪府立高津高等学校長 山崎 晃昭